



8月1日～8月7日 ～星空と、夜更かししよう～ スター・ウィーク・レポート

2021年のキャッチコピー

～星空と、夜更かししよう～

東京都・松浦紬乃さん作

★まずは、アイテムを用意しよう★

星はいつでも見られるけれど、ちょっとしたアイテムがあると、より楽しく星を見ることができます。

- ・夜は暗い→懐中電灯
(赤いセロファンをはっておこう)
- ・大地に寝転がって星を見よう→マット
(ただし、安全な場所に寝転がってね)
- ・夏でも夜は冷えるよ→あたたかい服
- ・その他→虫よけ、時計、などなど

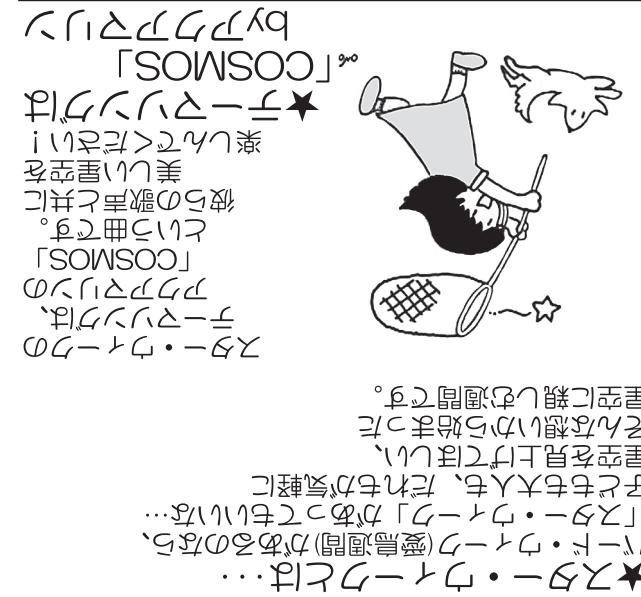
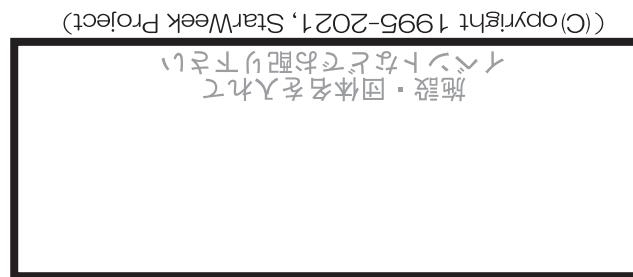
◆望遠鏡や双眼鏡はなくてもだいじょうぶ！
探検マップには、おすすめポイントをどんな方法で見たらいいのか、アイコンをつけています。

- 自分の目で見てみよう
- 双眼鏡で見ると
おもしろいもの
- 望遠鏡があると見える



～2021年版～
<http://starweek.jp/>

日本公開天文台協会
協力:PAONAVI準備会議、日本アーティストナイト協議会
公益財団法人天文学振興財團
後援:自然科学研究機構 国立天文台
主催:トヨタ・カーブ美術館委員会



切れ 目 を 入 れ る

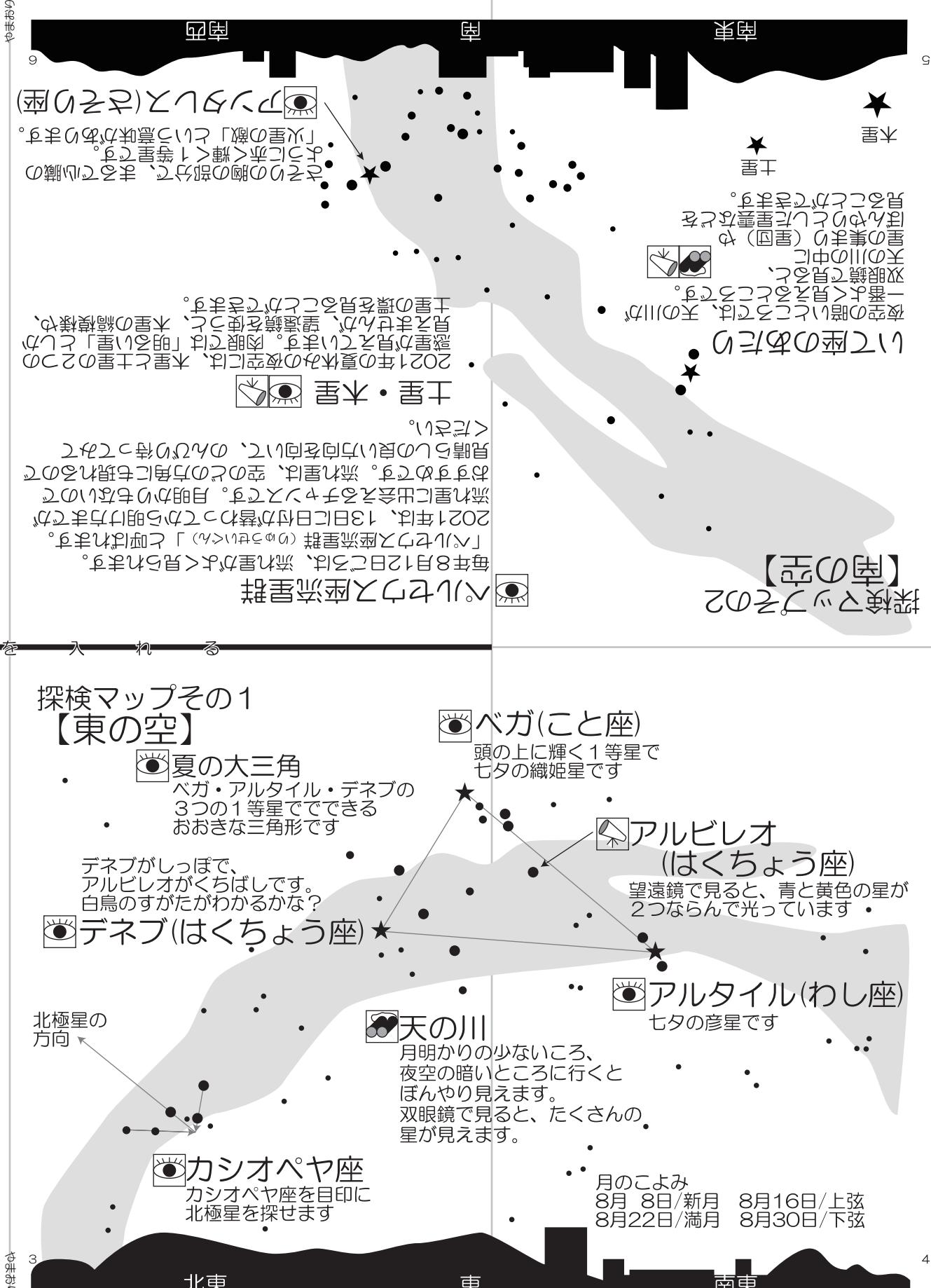
★スター・ウィークは今年で27回目
1995年からはじまったスター・ウィークは、今年
・2021年で27回目を迎えました。
みなさんが、気軽に星空を見上げるきっかけになる
ことができたら、とてもうれしいです。

★伝統的七夕を楽しもう★

7月7日の七夕は梅雨のくもり空で、なかなか星が見えませんね。実は、江戸時代まで使われていたカレンダーは、現在のものと仕組みがちがい、日付も1か月ほどずれがあります。
昔のカレンダーでの7月7日(伝統的七夕)は、今年は8月14日。月遅の七夕(8月7日)も入れると、あと2回七夕を楽しめます。
部屋や身の回りの明かりを消して、普段より暗くなった夜空で、昔の人たちの気持ちになって七夕を楽しんでみませんか？

★2021年も木星と土星を見よう

今年のスター・ウィークの時期は、南東の空に木星と土星が並んで見えます。望遠鏡があれば、2つの惑星の様子を見比べる事ができます。少し夜更かしして、明るく輝く姿をご覧ください。



【南の空】
探検スタート

探検マップその1 【東の空】

